




新型コロナウイルス感染症対策

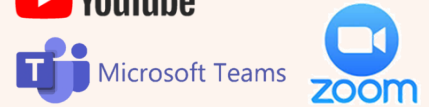
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、本学では例に漏れず、様々な対策をしてきました。その事例とともに、対策を通じて進化を遂げた、学びやその学びの環境について紹介させていただきます。

EIWAの授業

コロナ禍を経て、本学の授業の質は飛躍的に向上しました。様々な授業形態が生まれ、各科目の適性に
応じた形展開されています。学内には**フリーWi-Fiと個人学習ブースを100席設置**。ノートパソコンやモバイル
バッテリーは無償貸出。

【オンライン授業】

座学の**大講義科目や急な授業日程変更、補講に適正**。オンデマンド 
であれば、聞き逃した箇所も繰り返し再生できる。



【対面式授業】

演習型、実習型授業に適正。対面式といっても、講師はオンラインで参加したり、出席管理やレポート提出はサイトを通すことも多い。ネット上の授業教材を利用するなど**急速にICT化**を果たしている。

【ハイブリッド型授業】

様々なニーズに対応。参加方法を任意としている科目や、事情により対面参加が難しい学生に対応。不登校気味の学生の**成績がV字回復する事例**も。

EIWAの学生との CONTACT

全ての情報が一元化。自分のパソコンやスマホから「連絡事項」「授業の履修登録」「課題の提出」「休講連絡」「教室変更」「自身の成績」「卒業判定(見込み)」「就職情報」等、全ての連絡が確認できる。情報一元化の完了と共に、密対策のため学内連絡掲示板は撤去。**スムーズな学生への連絡が実現**。

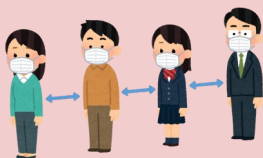


その他 EIWAの取り組み

【学生食堂】 全席アクリル板と消毒セットを設置。密対策のため営業時間外も解放。

【オンラインカウンセリング】 不安や悩みはオンラインでもカウンセラーが相談対応。

【イベント対策】 オープンキャンパスや入学試験等では、手指消毒・サーモカメラの検温・アクリル板越しの面接・会場の徹底した換気消毒。



サーモカメラでの検温